

開催報告

2019年度 東京都と東京都生協連との消費者教育推進協働事業

地域会場開催に向けてのキックオフ集会

—開催地域— 目黒区 練馬区 日野市

開催日時：2019年7月23日(火)

10:30~12:30

開催場所：東京都生協連会館3階会議室

参加実績：合計31名

(行政8名・消費者団体等4名・
生協関係19名)

主催団体：東京都生協連消費者行政連絡会

～プログラム～

10:30 開会・あいさつ

10:35 東京都と東京都生協連の

消費者教育推進協働事業について

10:45 平成30年度の取り組み報告〈荒川区・狛江市〉

11:20 グループワーク

12:20 グループ発表

12:30 終了

～開会あいさつ～

東京都生協連
秋山専務理事



2009年にスタートし、地域会場開催としては今年で7年目となる東京都と東京都生協連の協働事業は、行政や消費生活センター、消費者団体、老人会など多くの団体の協力によって続けられています。高齢者の消費者被害防止に加え、地域の団体のネットワークができることで地域力を高める機会にもなっています。

～東京都と東京都生協連の消費者教育推進協働事業について～

◆2019年度のテーマ：高齢者の消費者被害防止

◆目的 ・高齢者の消費者被害防止につながる取り組みをすすめる。

・消費者団体相互、消費者団体と消費者行政との連携を深める。

・地域の現状を知るとともに、地域にある消費者センターの存在や役割について理解を深める。

◆実施期間 2019年11月～2020年3月初旬ごろまで

◆参加対象 ・開催自治体の高齢者や家族など身近にいる人や地域住民として消費者被害防止のために行動したいと思っている人。

・生協組合員・消費者団体関係者・都民。

◆運営体制 地域ごとに実行委員会を立ち上げ、事務局は東京都生協連が担う。

昨年の開催報告



荒川区消費生活センター所長
安達郁子さん

落語とクイズ、体操、歌など参加型で開催。協力団体を啓発することもできました。



パルシステム東京狛江委員会
委員長 中嶋 薫さん

落語、寸劇とクイズ、お話、コーラスでは青い山脈を歌いました。休憩の時間も効果的に。

開催地域ごとのグループワーク

実行委員会さながらのグループワークでは活発に意見が交わされ、やりたい内容が挙げられました。

目黒区・落語、歌、ふれあいポリスの話など

練馬区・落語、寄席、歌、体操、ふれあいポリスなど

日野市・寸劇、落語、ひの健幸貯筋体操など

